

市町村名	伯耆町
計画名	保全対策の実施による農産物輸送路の健全性及び安全性の確保(伯耆町)

【自主的・主体的な検証(事前評価)結果】

目標の妥当性、整備計画の効果・効率性、及び整備計画の実現可能性について、以下の観点で自主的な事前検証を行った結果、妥当と判断した。  
 なお、交付期間終了後の評価方法については、対象事業に掲げる各事業を所掌する担当課(産業課)において、整備計画期間内の各事業において点検診断又は保全対策を実施した路線数を把握し、評価することとした。

項目	判定	自主的・主体的な検証の内容
1 目標の妥当性		
関連計画等との整合性	○	食料・農業・農村基本計画や土地改良長期計画との整合性が図られていること。
地域の課題への対応	○	本県の農業振興策や抱える課題と整備計画の目標が適合していること。
2 計画の効果・効率性		
整備計画の目標と評価指標の整合性	○	整備計画の目標と評価指標の整合性が図られていること。
評価指標の明瞭性	○	評価指標設定の考え方や定義、計算式等が明記されていること。
目標と事業内容の整合性	○	効率的な目標達成の観点から、対象事業に掲げた各事業の実施が必要と認められること。
事業の効率性	—	対象事業に掲げた事業地区毎に、すべての効用がそのすべての費用を償うと認められること。(予算補助事業は除く)
3 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	○	周辺住民等との合意形成や市町村の協力体制など、円滑な事業執行のための環境が整えられると見込まれること。
地元の機運	○	受益農家及び市町村から、負担を含めた事業同意が確実に得られると見込まれること。